

週 間 日 程 表

<p>3/31 (水)</p>	<p>事務連絡・ 刑裁講義（事前課題解説等）</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「司法修習開始までの準備について」（別紙第4-2 刑事裁判事前課題） ・事前課題に関する起案のコピー及び検討の際のメモ ・プラクティス刑事裁判 ・プラクティス刑事裁判（別冊） ・刑事事実認定ガイド ・「刑事系3科目の位置付け」 	<p>検察導入講義</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第74期司法修習 検察導入修習講義参考事例 ・検察事前課題に関する起案写し、メモ、手控え等 ・平成30年版検察講義案 ・検察終局処分起案の考え方（令和元年版） ・検察演習問題（再訂版） 	<p>刑弁演習1（捜査弁護）</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刑事弁護の手引き ・被疑者ノート ・実施要領 ・実務修習における弁護活動検討メモの活用について
<p>4/1 (木)</p>	<p>事務連絡・民事第1審の概説（講義）</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4版民事訴訟第一審手続の解説 ・同 別冊記録 ・民事系2科目の位置付け・狙いなど（関係図） ・民事系科目における法的分析能力（主張分析能力）及び事実認定能力について 	<p>民弁問題研究1（事案分析）</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「司法修習開始までの準備について」（別紙第3-2「第74期導入民事弁護修習カリキュラムの概要」） ・7訂民事弁護における立証活動（増補版） ・8訂民事弁護の手引（増訂版） ・六法全書（判例注釈付きも可） ・民事弁護修習記録第204号（第2分冊） 	
<p>4/2 (金)</p>	<p>民裁即日起案</p> <p>※六法全書（判例注釈付きも可）使用可 ※起案時の合議不可</p>	<p>刑裁即日起案</p> <p>・刑裁事実認定教材（第21号） ※六法全書（判例注釈付きも可）使用可 ※起案時の合議不可</p>	

週 間 日 程 表

4/5 (月)	<p>刑事問題研究 (勾留)</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施要領 ・研究課題 ・刑事弁護起案資料第23号(第1分冊) ・プロシーディングス刑事裁判 ・刑事弁護の手引き 	<p>民事総合1</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録(民事総合資料) ・実施要領(プリント) ・実施細則(データ送信) 	自由研究
4/6 (火)	<p>刑弁即日起案</p> <p>※六法全書(判例注釈付きも可)使用可 ※資料(電子機器は除く)持込自由 ※起案時の合議不可</p>	<p>検察即日起案</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年版検察講義案 <p>※六法全書(判例注釈付きも可)使用可 ※起案時の合議不可</p>	
4/7 (水)	<p>民弁問題研究2 (即日起案)</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民弁問題研究1で配布したレジュメ ・民弁問題研究1で作成した聴取メモ等 ・7訂民事弁護における立証活動(増補版) ・8訂民事弁護の手引(増訂版) ・民事弁護修習記録第204号(第1分冊) ・民事弁護修習記録第204号(第2分冊) <p>※六法(判例注釈付きも可)使用可 ※起案時の合議不可</p>		自由研究
4/8 (木) B班 昼食会 ①	<p>民弁講義1 (立証)</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義1(立証)実施要領(設問付) ・設問の検討の際に作成したメモ, 手控え等 ・7訂民事弁護における立証活動(増補版) ・8訂民事弁護の手引(増訂版) ・基本資料及び重要な証拠収集(作成)方法 	<p>民弁講義2 (民事保全・民事執行①)</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「司法修習開始までの準備について」(別紙第3-3「民事弁護事前課題(民事保全・民事執行)」及び別紙第3-4) ・関係図 ・時系列 ・設問の検討の際に作成した提出物の写し, メモ, 手控え等 ・7訂民事弁護における立証活動(増補版) ・8訂民事弁護の手引(増訂版) ・民事弁護教材 改訂 民事保全(補正版) ・民事弁護教材 3訂 民事執行 ・民事弁護実務の基礎～シナリオ民事保全・執行～ ・同[資料編] 	
4/9 (金) B班 昼食会 ②	<p>捜査演習</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年版検察講義案 ・検察終局処分起案の考え方(令和元年版) 		

週 間 日 程 表

<p>4/12 (月)</p>	<p>刑弁演習2 (即日 起案解説・否認事件)</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 刑事弁護起案資料第23号 (第2分冊) ・ 刑弁即日 起案の際に作成したメモ, 手控え等 ・ 実施要領 ・ 問題文 ・ 刑事弁護の手引き ・ 刑事事実認定ガイド ・ ハンドブッカー身体拘束からの解放ー 	
<p>4/13 (火)</p>	<p>刑裁即日 起案・事前課題の解説</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 刑裁事実認定教材 (第21号), 起案要領及び刑裁即日 起案の際に作成したメモ, 手控え等 ・ プラクティス刑事裁判 ・ プラクティス刑事裁判 (別冊) ・ プロシーディングス刑事裁判 ・ 刑事事実認定ガイド ・ 「司法修習開始までの準備について」 (別紙第4-2 刑事裁判事前課題) ・ 事前課題に関する起案のコピー及び検討の際のメモ 	
<p>4/14 (水)</p>	<p>自由研究日</p>	
<p>4/15 (木)</p>	<p>刑事共通演習基礎 (公判前整理手続)</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 刑事争点整理教材第20号 (本冊・別冊) ・ 刑事共通演習基礎 (公判前整理手続) 実施要領 ・ プラクティス刑事裁判 ・ プラクティス刑事裁判 (別冊) ・ プロシーディングス刑事裁判 ・ 刑事弁護の手引き 	
<p>4/16 (金)</p>	<p>民事総合2</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民事総合1 (4月5日実施) に同じ 	<p>民弁演習 (和解条項)</p> <p>必要資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 演習 (和解条項) 実施要領 (設問付) ※第1問及び第2問が記載されたもの ・ 「司法修習開始までの準備について」 (別紙第3-5 「民事弁護事前課題 (和解条項)」) の検討の際に作成した提出物の写し, メモ, 手控え等 ・ 7訂民事弁護における立証活動 (増補版) ・ 8訂民事弁護の手引 (増訂版) ・ 民事弁護教材 改訂 民事保全 (補正版) ・ 民事弁護教材 3訂 民事執行 ・ 民事弁護実務の基礎～はじめての和解条項～

週 間 日 程 表

4/19 (月)	民裁即日起案解説			
必要資料	<ul style="list-style-type: none"> ・民裁即日起案で使用した民裁修習記録及び同起案の際に作成したメモ、手控え等 ・新問題研究要件事実 ・同 追補－民法（債権関係）改正に伴う追補－ ・3訂紛争類型別の要件事実 ・別冊 事実摘示記載例集（「10訂 民事判決起案の手引」別冊） ・別冊 事実摘示記載例集－民法（債権関係）改正に伴う補訂版－ ・事例で考える民事事実認定 ・「対話で考える民事事実認定－教材記録－」 ・「司法修習開始までの準備について」（別紙第2－2 民事裁判事前課題） ・民事裁判事前課題の検討の際に作成したメモ、手控え等 			
4/20 (火)	民事事実認定の手法と留意点	民弁問題研究3（主張書面）		
必要資料	<ul style="list-style-type: none"> ・事例で考える民事事実認定 ・「対話で考える民事事実認定－教材記録－」 ・「司法修習開始までの準備について」（別紙第2－2 民事裁判事前課題） ・民事裁判事前課題の検討の際に作成したメモ、手控え等 ・民事裁判科目における事実認定の指導について及び同要旨（カラー1枚紙） 	<ul style="list-style-type: none"> 必要資料 ・民事弁護修習記録第204号（第1分冊） ・民事弁護修習記録第204号（第2分冊） ・民事弁護問題研究2起案要領 ・民弁問題研究1で配布したレジュメ ・民弁問題研究1で作成した聴取メモ等 ・民弁問題研究2の起案の際に作成したメモ、手控え等 ・7訂民事弁護における立証活動（増補版） ・8訂民事弁護の手引（増訂版） 		
4/21 (水)	自由研究日			
4/22 (木)	検察即日起案講評＋検察官の心構え等	裁判修習に向けて		
必要資料	<ul style="list-style-type: none"> ・検察即日起案で使用した検察修習記録及び同起案の際に作成したメモ、手控え等 ・平成30年版検察講義案 ・検察終局処分起案の考え方（令和元年版） 	<ul style="list-style-type: none"> 必要資料 ・事例で考える民事事実認定 ・「対話で考える民事事実認定－教材記録－」 ・「司法修習開始までの準備について」（別紙第2－2 民事裁判事前課題） ・民事裁判事前課題の検討の際に作成したメモ、手控え等 ・民事系科目における法的分析能力（主張分析能力）及び事実認定能力について ・民事系2科目の位置付け・狙いなど ・民事裁判科目における主張分析の指導について及び同要旨（カラー1枚紙） ・民事裁判科目における事実認定の指導について及び同要旨（カラー1枚紙） 		
4/23 (金)	刑弁演習3（量刑事件）	留意事項	民弁講義2（民事保全・民事執行②） 民弁講義3（弁護士倫理・職責等）	
必要資料	<ul style="list-style-type: none"> ・実施要領 ・刑事弁護起案資料第24号 ・刑事弁護の手引き ・プラクティス刑事裁判 ・量刑分布グラフ 	<ul style="list-style-type: none"> 必要資料 ・修習生活へのオリエンテーション ・司法修習ハンドブック ・ハンセン病を理由とする開廷場所指定に関する調査報告書骨子（別紙有識者委員会意見） ・説明資料（メンタルヘルス） ・説明資料（セクハラ防止） ※上記説明資料は、今後チームズに投稿予定 	<ul style="list-style-type: none"> 必要資料 ・民弁講義2（民事保全・民事執行①）（4月8日実施）に同じ ・民弁講義2（民事保全・民事執行①）で配布したレジュメ 	<ul style="list-style-type: none"> 必要資料 ・講義3（弁護士倫理・職責等）実施要領（設問付） ・第74期導入民事弁護修習カリキュラムの概要 ・民事弁護活動における具体的な懲戒事例 ・8訂民事弁護の手引（増訂版） ・解説弁護士職務基本規程第3版 ・実務修習結果簿